







渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
文化専門課程	表現研究科	絵画・日本画・彫刻・版画	2024年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	
必修	IV 研究制作	実習	永井俊一 武井好之 工藤里紗 木村繁之	
授業の到達目標 (目標とする検定)	表現研究科は、単発的ではない長期に渡るテーマを持つことが大事である。 それによってイメージが成長し、オリジナル性が高まることを目標とする。			
授業の内容	期間:6/17~10/10 AM・PM 計72コマ(8単位) 可能な限り原寸大エスキースを制作。 下地づくり、画材研究。			
週	授業計画 及び 学習の内容			
10	各自のテーマに基づいた制作、修了制作に向けた原寸大エスキース制作			
11	"			
12	"			
13	"			
14	"			
15	"			
16	"			
17	"			
18	"			
成績評価の方法				
・課題の提出 ・制作作品 ・講評会の出席状況				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
Webポータル参照				
授業持ち物		学校で準備する教材など		
・ドローイング用具 クロッキー帳・鉛筆・カラーコンテ(カラーパステル又はコンテパステル)・ 水性絵具(水彩・アクリル絵具)など ・その他、コースごとに指示				
配付資料				



渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
文化専門課程	表現研究科	絵画・日本画・彫刻・版画	2024年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	
必修	V 修了制作	実習	永井俊一 武井好之 工藤里紗 木村繁之	
授業の到達目標 (目標とする検定)	表現研究科は、単発的ではない長期に渡るテーマを持つことが大事である。 それによってイメージが成長し、オリジナル性が高まることを目標とする。			
授業の内容	<p>期間:10/15~2/13 AM・PM 計112コマ(12単位)</p> <p>制作を進めながらエスキースとのギャップを修正してゆく。 中間講評、仕上、修了制作展開催と講評。 作品の完成度、目標の達成度、至らなかったところ、今後の課題を精査。</p>			
週	授業計画 及び 学習の内容			
19	修了制作			
20	"			
21	"			
22	"			
23	"			
24	"			
25	"			
26	中間講評			
27	修了制作(中間講評を受けての修正)			
28	"			
29	"			
30	"			
31	"			
32	"			
成績評価の方法				
・課題の提出 ・制作作品 ・講評会の出席状況				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
Webポータル参照				
授業持ち物		学校で準備する教材など		
<p>・ドローイング用具 クロッキー帳・鉛筆・カラーコンテ(カラーパステル又はコンテパステル)・ 水性絵具(水彩・アクリル絵具)など</p> <p>・その他、コースごとに指示</p>				
配付資料				

# 永井俊一

## 経歴

1966年 東京都生まれ

1991年 東京藝術大学美術学部デザイン科卒業

1996-2018年 株式会社オリエンタルランドに勤務 商品デザイン制作・商品アート制作に従事

2015-2018年 東京都美術館×東京藝術大学「とびらプロジェクト」に参加

2019年 専修学校教員教職課程研修修了

現在 本校文化専門課程専任教員

# 武井好之

## 略歴

1956 神奈川県平塚市に生まれる

1981 東京芸術大学絵画科日本画専攻卒業

1983 東京芸術大学大学院美術研究科日本画専攻修了  
(修了模写台東区買い上げ)  
院展初入選(2009まで出品)

1988 有芽の会 法務大臣賞受賞[法務省買い上げ]

2007 「更正保護」法務省保護局 表紙製作  
(2007～2008)

2014 「鴨長明」連載小説挿絵制作  
(作 島内景二、電気新聞)

## 作品収蔵

外務省 法務省 康耀堂美術館 成川美術館  
松岡美術館 更生保護施設がじゅまる沖縄

## 工藤里紗

1980 東京都生まれ

2005 武蔵野美術大学造形学部彫刻科卒業

2011 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了

2005～09、2015 アトリエの末裔あるいは未来展(旧平櫛田中邸)

2010 彫刻三人展(土屋現代画廊)

2012 個展(ギャラリーモーツァルト)

2014 「木の系譜ー進化する奔流ー」(高島屋 東京日本橋／大阪／横浜)

2015 グループ展(ポスターハリスギャラリー)

2017 グループ展「Current Traditions: Contemporary Japanese Wood Sculpture」(SU Art Galleries)

2019 個展(Gallery gigi)

2020、2022 グループ展(Gallery gigi)

2019 詩集『植物考』表紙(仲田有里著・思潮社)、2022 詩集『持ち重り』表紙(鎌田尚美著・思潮社)



# 木村繁之

1957 愛媛県生まれ

1983 多摩美術大学大学院修了

1985-86 文化庁芸術家在外研修員としてイギリス・ロンドンで制作

1985 日本版画三十位展 中華民国-台北

1991 アクリラート展 目黒区美術館

1996 畦地梅太郎記念美術館 愛媛県

1998 現代日本版画展 ティコティン日本美術館 ハイファ イスラエル

1999 メディテーション 真昼の瞑想 (90年代の日本の美術) 栃木県立美術館

2005 現代版画の潮流展 町田国際版画美術館、松本市美術館

2006 DOMANI 明日を担う美術家たち 損保ジャパン東郷青児美術館 東京

2008 半島・日本版画招待展 中華人民共和国 上海

2010 イノセンス いのちに向きあうアート 栃木県立美術館

2019 詩をかたどる 詩を刻む-祈りの庭へ 高崎市美術館

横浜美術館、町田国際版画美術館、愛媛県美術館にて版画講座

ロイヤル・カレッジ・オブ・アート、イーストロンドン大学(イギリス、ロンドン)にて講演及び制作実演を行う

ギャラリー椿 (東京)、ギャラリーたむら (広島)を中心に個展を開催

多摩美術大学、武蔵野美術大学、東京造形大学、明星大学にて講師を務める

装丁装画100冊、

新聞挿絵、絵本などを手がける